



子育て支援センター『バンビーニ広場』
バンビーニ通信
2022年1月号【vol.104】

社会福祉法人 地球の子ども会 ちゃいるどはうす保育園内
子育て支援センター『バンビーニ広場』
水戸市笠原町150番地 受付時間 10:00~15:00
TEL: 029-241-5007 FAX: 029-241-5012
HP: www.childhouse.ed.jp 担当: 片山・荘司

平成25年4月より水戸市から委託を受け子育て支援センター「バンビーニ広場」を開設しています。バンビーニ広場の目的は、発達の道筋に乗って自立を目指す子達の、お手伝いをする事にあります。こどもの発達の共通の理解を深めお母さんや仲間が正しい情報を持って協力しあうことで、子育てに喜びが満ちてくるようにスタッフ一同がお手伝いしたいと思っています。又、平成30年度よりマタニティのお母さん方にも生後の赤ちゃんに相應しい環境や発達の学び、その発達にあったおもちゃ作り等をして楽しく子育てが出来るように、心の準備と共に赤ちゃんが大好きな物の準備もして行きたいと思っています。既に出産されたお母さん方と共に学び共に助け合いながら子育ての情報が得られる場に行きたいと思っています。

園長 根本 てる子



子どもたちは誕生の時点から、子ども自身の力によって自立していこうとする力が備わっています。大人が教え込んで何かをさせようとする事は、子どもの自立する機会を奪ってしまう罪なことなのです。幼児期には秩序に敏感になる時期があります。いつも同じ場所、同じ順番、同じところに物があると子どもは安心します。大人は日頃から環境を整え、同じ場所へ同じ物を整然と置くように心がけて行くことが大切です。子どもはそれを見て、場所を吸収してやり方を真似をしていきます。本題の「お片付けを上手に促すには」は、まずは大人が片付けをやって見せます。「これはここにしまおうね」と同じ場所に片付けをするお手本を見せるのです。お片付けが出来ないのではなく、どう片付けていいかわからないだけなのです。そして、子どもが片付けをしようとしたら、見守りましょう。そして、無理強いせず、どこにつまづいているのを見て取って、そこの困っている所だけお手伝いしてあげましょう。最後までできた時には褒めて、達成感を味わわせてあげると良いでしょう。間違えてしまってもとがめることはしません。それらを繰り返す事で、やがて子どもたちは決まった所へ片付けが出来るようになっていきます。何も言わなくても片付けないと気が済まなくなるのです。



手足口病



乳幼児の間で流行するウイルス性の夏かぜの一種で、飛沫感染します。今年度は冬に流行っています。手足や口の中に水ぼうや赤い湿疹が出るのが特徴で、ひざやお尻に出ることもあります。症状は3~5日で治まりますが、その後も2~4週間は便からウイルスが出るので、周囲の人に感染しないように注意しましょう。ウイルス性のかぜのため抗生物質は無効で、自宅療養での自然治癒を待ちますが、発熱や嘔吐がある場合は症状を緩和する薬を医師に処方してもらいましょう。

口の中に水ぼうやが出ている間、お子さまに食欲がなければ、水分補給さえしっかり行えば大丈夫です。食欲があるようなら、さましたスープなどを与えてみましょう。

インフルエンザとかぜの違い

インフルエンザとかぜの違いは、主にウイルスの種類と症状です。違いを知って、初期症状の段階で適切な処置ができるようにしましょう。

	インフルエンザ	かぜ
感染力	強い	強くない
初期症状	強い寒気、頭痛、悪寒	くしゃみ、鼻水、喉の痛み
発熱	急性(39~40℃)	徐々に上がる(37.5℃)
筋肉痛	全身(腰、関節、筋肉など)	軽い
くしゃみ、鼻水	後から少しある	最初からある
咳	強い	軽い
目の充血	しばしばある	あまりない
経過	やや長引く	短期間で治ることが多い
免疫	3~4ヵ月	短期間

子育てに関する悩みや疑問はありませんか？

小さな悩みでも構いません！気になる事、聞きたい事がある方は、ホームページ内「ちゃいるどはうす保育園の『お問合せ』」よりお問合せください。もちろん直接、支援員にお声をかけていただいても大丈夫です。

また、子育てに関する悩みや疑問を募集しています。お子様に対する、なんで？どうして？困った！などを教えてください。集まった悩みや疑問等を今後の『子育て塾』『体験とあそびの広場』『子育て講演会』等の題材の参考にしたいと思っています。

なお今後状況により変化があるかもしれませんので、仮に休所しても、随時保育園のホームページをご確認ください。休所しても、**電話での相談には対応しております**ので小さなモヤモヤが生じた時や心配事があるときはお気軽にお電話ください。

